八丈島と人を「つなぐ」移住定住のための会報誌

八丈島ぐらし通信 20

2023年5月号

オーニソガラム　シルソイデス
イラスト：氏家美香(宮城県出身)

令和4年度操法大会優勝 中之郷消防団

八丈写真館撮影

特集 ｜ 消防団を知ろう！地域貢献しよう！

今月の島ごはん

あしたば発祥園　明日葉のホタテ和え

【材料】
明日葉、ホタテ缶、マヨネーズ、クレイジーソルト、ガーリックパウダー

【作り方】
ひと口大に切った明日葉を茹で、水気を絞ったら上記調味料で混ぜるだけ！
明日葉はツナやくさやとマヨネーズで和えるレシピがありますが、ホタテ缶を使うとご馳走感が出てとてもおいしいのでぜひお試しください。
明日葉は様々な効果がいわれていますが、鉄分も多いので貧血気味の方や女性に積極的に食べていただきたい野菜です。

あしたば発祥園　大賀郷5387-17　電話 04996-2-1532
明日葉の栽培・加工・販売
祖父母の代から永郷で明日葉を育てています。東京都の学校給食で当農園のあしたば粉が使われています。工場であしたば粉の販売もしています。
100g ¥900+税　　500g ¥2,812+税

消防団を知ろう！ 地域貢献しよう！

八丈町消防団の基本情報

主な活動内容は、火災現場出動・救助現場活動・行方不明者捜索等です。夏季訓練・教育訓練・防災訓練などが行われます。
消防団員は「基本消防団員」と限られた業務を行う「機能別消防団員」に分かれています。
基本消防団員：年齢18歳～55歳が参加できます。（定年60歳）
機能別消防団員：年齢18歳～65歳が参加できます。（定年70歳）
基本団員には年額36,500円の報酬が支給され、役職が付くと報酬が上がります。警戒・災害・訓練・施設管理・定期巡回出動にも1回あたり3,000～8,000円の手当が支給されます。消防団員は非常勤特別職の地方公務員の扱いで、公務災害補償が受けられ、5年以上勤務した方には退職報償金が支給されます。

※団員の人数は5月1日現在です。

八丈町消防本部　職員28名

消防本部は町の消防業務（火災・救急・救助等）と東京都からの委託で空港消防業務を行っています。119番は消防本部にかかってきますので、災害の場合は無線やメールで消防団に連絡して、連携してこれにあたります。すべての地区の分団が詰所に消防車を所有しています。八丈町の消防本部の人数は28名でマンパワーが限られていますから、消防団の力をお借りしています。また、捜索にはたくさんの人手が必要ですから、警察署から消防団に依頼があり捜索活動をしていただいています。

消防団本部

基本団員18名

団長 奥山清満さん（69歳）

消防団の組織

消防団長になって6年目、東京都消防協会の副会長は4年目です。

消防は大きく分けると公務員の消防本部と民間（準公務員）の消防団があります。消防団は各地区にひとつずつあり、各分団に分団長と副分団長がいます。幹部会で全体の団長と副団長を2名決めています。本部団長の仕事はいろいろありますが、東京島しょ地区消防団連絡協議会の会議に出ています。その会長になると東京都消防協会の副会長の立場になります。その上には日本消防協会がある大きな組織です。

団員数が足りてない

火災があれば消防本部から各団員に一斉メールが来ます。火事の規模により出動分団が指示されます。現場には消防本部と消防団が駆けつけ、指揮本部が設置されて消火にあたります。消防団は団員数が少なくて各分団が困っていますので、1人でも多くの人が入団してくれたらありがたいです。様々な事情で自分の住まいの地区以外の分団に入っている人たちもいます。分団長の話し合いで、活動しやすい分団に入ってくれたら良いと思っています。

三根分団

基本団員39名
機能別団員11名

分団長 間仁田聡さん（56歳）

操法大会に出てから消防団活動に力を入れるようになりました。操法大会に出ることで火事の現場に行っても自分が使えるようになるので、消防に対する意識が変わります。消防団は地域のためになります。火事になったら自分の家を誰が消してくれるのか？その意識を持っていただきたいです。

三根はちょっとした親睦会（居酒屋で会費制）もやりますので、異業種交流ができ、友だちもできますよ。出た分だけ手当も出ますので、ぜひ移住者の若い方々に消防団に入っていただきたいです。三根には女性の団員も3名います。仕事の都合で出れないときもありますから、まずは団員になっていただき、来れるときに来るので十分です。

前号では地域に貢献しながら地域住民との繋がりができる婦人会をご紹介しました。今号では同様に八丈町消防団をご紹介します。5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類の扱いになり、親睦会などが行われるかどうかについてもお聞きしました。人口減少で八丈町消防団は団員数が減っています。活動内容を知り、地域貢献できる方はぜひ消防団にご参加ください！

大賀郷分団

基本団員46名
機能別団員11名

分団長 奥山信也さん（57歳）

消防団に出る機会はそれほど多くはないですが、無理すると続かないので、出れるときに出るので大丈夫です。消防団活動は八丈町の共助的なことですから、できるときにはみんなで協力してやりましょう。島出身の人は親もやっているから当たり前のこととしてやってる人が多いと思います。昔からの共存協働です。移住者といえど、八丈住民に変わりはないので、消防団への窓口はいつでも開いています。

大賀郷は6班に分かれているので、基本的なことで出るのは1人あたり年に10回ほどです。1日と15日の定期巡回が年4回、年末年始の夜警が2回、出初式、夏季訓練、消防タンクの点検と草刈りなどがあります。操法大会が2年に一度あり、都大会が6年に一度あります。

樫立分団

基本団員21名
機能別団員10名

分団長 大澤秀さん（55歳）
副分団長 笹本庄司さん（55歳）

火災の現場で人を救助するのは消防本部、消防団の基本は消火です。新人団員でもやることはたくさんあります。野次馬の整理、誘導、消火のための準備など。そこから訓練をして、最終的にはポンプ車から水が出せるまで指導していきたいと思っています。

自分には子供が4人いますが、子供が災害に巻き込まれたらどうするか?自分がいないときに家族が助けてもらうかもしれない。そのときのために自分もしっかりやっておくという気持ちで消防団活動をしています。

反省会や懇親会はコミュニケーションの場でもありますからぜひやっていきたいです。（飲み過ぎ注意！よし！）樫立では操法練習のビデオを撮っているので、映像を見ながら指摘したり、現場では集中を欠くので言えないことを終わった後に指導したりする場でもあるのです。

中之郷分団

基本団員25名
機能別団員13名

分団長 秋田勝司さん（52歳）

中之郷は団員に恵まれ、新人で構成して今年の操法大会に優勝することができました。団員が総じて消火活動を安全に行えるように操法大会は行われます。使い慣れることにより怪我することなく、自信を持って活動できる体制が整います。日常的にはそれほど集まることは多くないので、巡回の際に、無線機の使い方や消防車の使い方が覚えられるように慣れ親しんでもらいたいと思っています。

人探しの際に、大勢で一斉に探すことができれば救助率が上がりますから、団員は多くほしいです。いろんな人がいろんな思考で探せば、その人が助かる確率は高いはずです。

親睦会に関しては、団の活動費から予算を充てませんが、会費制で何かしらの集まりはできると思います。新入団員の要望も受け入れていきたいと思っています。

末吉分団

基本団員14名
機能別団員8名

分団長 沖山規正さん（55歳）

昔は1家族から1人は消防団に出そうという暗黙の了解が地域全体であったと思います。末吉は八丈島の中でも田舎なので移住者は少なく、若い人が少ないです。仕事の都合などで出れない人は出なくてよいことになっていますが、末吉は人数が少なくて1人あたりの負担が大きいので、地域に貢献したい意識がある人にお願いしたいです。操法大会には15～20人以上ほしいのですが、ギリギリの現状です。

移住者に関して思うのは、自分から地域に飛び込まない人にはこちらから手を差し伸べることもないということです。逆に、仲間になりたい気持ちを感じる人には、こちらも手を差し伸べます。意思表示がないとわからないので、意思表示していくことが大切だと思います。

6月の移住者交流スペース

日時	6月4日(日)13:00〜17:00(時間内出入り自由)
場所	末吉多目的施設(旧末吉小学校)ホール
会費	無料　※差し入れ歓迎!
内容	移住者が交流するためのスペースをご提供します。今回は末吉地区の住民にもご参加いただきます。地域の方々ともぜひ交流してください。会場の旧末吉小学校には地質展示室も併設されています。ドライブがてら末吉までお越しください。末吉多目的施設担当の地域おこし協力隊員も参加します! ※島ぐらしでわからないことがあれば、地域の方とスタッフにご相談ください。

4月の移住者交流会活動報告

八丈島神奈川県人会発足会　4月28日(金)19:00〜21:30

イーストサイド茶屋にて、神奈川県人会(会長:大和田紅葉さん)の発足会を行いました。大人17名・子供3名のご参加で、幅広い年齢層の交流会は、終始和やかな雰囲気の中、良い交流が行われました。

※神奈川県人会のお申し込みは、Twitter「八丈島神奈川県人会」@kanagawa8joか、メールでkanagawa8jo@gmail.comへお申し込みください。

ご報告　NPO法人八丈島移住定住促進協議会総会

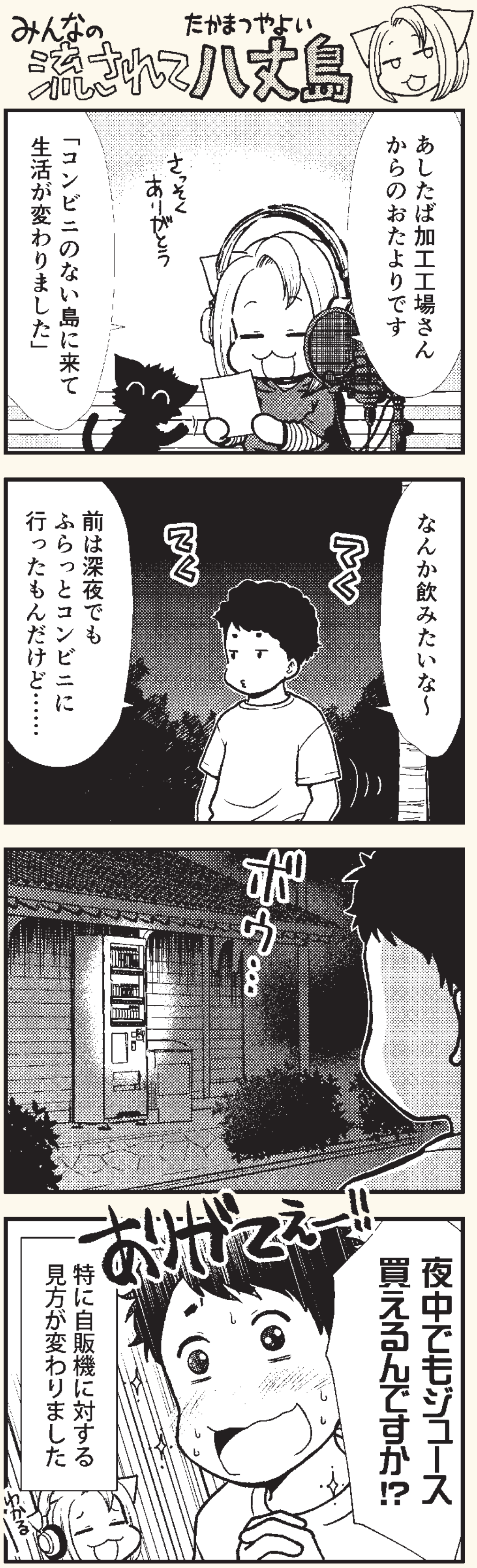
4月22日(土)「みんなのひみつ基地」において、令和5年度の総会を正会員16名の参加で行いました。

決議の結果、新会長には、歌川真哉(リードホテル&リゾート)、副会長には、持丸沙代子(東京諸島リビングサービス)が前年同様就任しました。

総会後の懇親会

新任理事には、喜田吉一(登龍荘)、大屋友紀雄(FULL)、浅沼美緒(TENNEI)、新任幹事には、峯元隆二(峯元電気)、奥山慎吾(ヘアサロン奥山)が就任しましたことをご報告いたします。(以上敬称略・順不同)

※会長のご挨拶は次号に掲載いたします。



おたより大募集!

あなたの島ぐらしエピソードをたかまつやよい先生が漫画にします!おたよりは下記メールアドレス、または移住協のTwitter(@hachijoiju)DMへお寄せください!ラジオの投稿コーナーのような、先生と皆でこの漫画を作っていきましょう!よろしくお願いします!

発行元・文責　**NPO法人八丈島移住定住促進協議会**　企画・編集:畑中 由子　デザイン:ハスネWebDesign

TEL　070-8310-7405(営業時間 10時〜18時)
MAIL　8joiju@gmail.com
ADDRESS　東京都八丈島八丈町三根 4906-3(みんなのひみつ基地内)
URL　https://hachijoiju.com/